

癌化学療法プロトコール

氏名: \_\_\_\_\_  
 ID: \_\_\_\_\_  
 体表面積: \_\_\_\_\_ m<sup>2</sup> 体重: \_\_\_\_\_ kg

プロトコール名 **G-ベンダムスチン療法(初回)**

対象疾患 CD20陽性の濾胞性リンパ腫

診療科 血液内科

施用者 \_\_\_\_\_

1 投与薬剤名、投与量、投与方法 (1.2)

	投与薬剤名	投与量	投与可能量(mg)	溶解、希釈液	投与方法
<b>day1,8,15</b>					
①	生食	500mL			血管確保とフラッシュ用
②	カロナー	1000mg(5錠)			ガザイバ投与の30分以上前に服用
③	ポラミン	5mg/1mL(1A)		生食50mL	15分かけて
	デキサート	19.8mg/6mL(6A)			
④	生食	50mL			1時間かけて
⑤	ガザイバ	1000mg/body		生食250mL	投与速度は特記事項参照 総量250mLで調製
<b>day2</b>					
①	生食	500mL			血管確保とフラッシュ用
②	グラニセロン	3mg/50mL(1袋)		混注	15分かけて
	デキサート	13.2mg/4mL(4A)			
③	ベンダムスチン	90mg/m <sup>2</sup>		生食500mL	2時間かけて(総量500mL)
<b>day3</b>					
①	生食	500mL			血管確保とフラッシュ用
②	グラニセロン	3mg/50mL(1袋)		混注	15分かけて
	デキサート	6.6mg/2mL(2A)			
③	ベンダムスチン	90mg/m <sup>2</sup>		生食500mL	2時間かけて(総量500mL)
<b>day4</b>					
①	デキサート	6.6mg/2mL(2A)		生食50mL	15分かけて

2 投与方法の図式

時間 (hour)	1	2	3	4	5
<b>1,8,15日目</b>					
①生食					→
②カロナー	↓				
③ポラミンなど	→				
④生食		→			
⑤ガザイバ				→	
<b>2,3日目</b>					
①生食			→		
②グラニセロンなど	→				
③ベンダムスチン			→		

3 投与スケジュール (1.2)

1クール28日間。ガザイバは1・8・15日目、ベンダムスチンは2・3日目に施行する。

4 特記事項 (2)

※ **ガザイバの投与時間**  
 初回投与時は12mL/h(50mg/h)で開始し、30分毎に12mL/hずつ  
 最大100mL/h(400mg/h)まで上げることができる。  
 前回の投与でGrade2以上のinfusion reactionが発現しなかった場合は25mL/h(100mg/h)で投与を開始し、30分毎に25mL/hずつ最大100mL/hまで  
 上げることができる。

- ・ ガザイバはインラインフィルター(0.22µm以下)を使用。
- ・ ST合剤やアシクロビル等の予防投与を考慮する。
- ・